

< 第1回 J A R I P 研修会「債券と株式の期待リターン推計方法」実施報告 >

第1回研修会「債券と株式の期待リターン推計方法：資産運用方針構築に向けて」(講師：小松原 宰明 イボットソン・アソシエイツ・ジャパン)を、2004年6月29日(火)午後3時から開催しました。当日は、第1回目の研修会のため J A R I P 会員以外の方への案内が充分できなかったものの、生保・損保・信託業界の方を中心に、30名(うち J A R I P 会員 28名)の参加がありました。

当日の研修会では、3時間以上に渡り、講師から以下の内容を始めとした詳細な説明がありました。

- ・アセットアロケーションでの、資産クラスの定義やベンチマーク選択の留意点・重要性
- ・期待リターンの推計方法
- ・最適化処理の実例

特に債券の期待リターン推計方法では、講師自身による各国の実証分析と推計モデル構築に関する意欲的な研究発表もあり、充実した研修内容でした。

研修会終了後の参加者アンケートからは、難易度も丁度良かったことがわかり、また、「詳細な説明で大変勉強になった」「同僚等のために今回と同内容の研修会を希望」という声もありました。

講師のご好意により、当日の資料は J A R I P ホームページに掲載しますので、ご希望の方は自由にご活用ください。

